

# 味と唾液分泌の関係

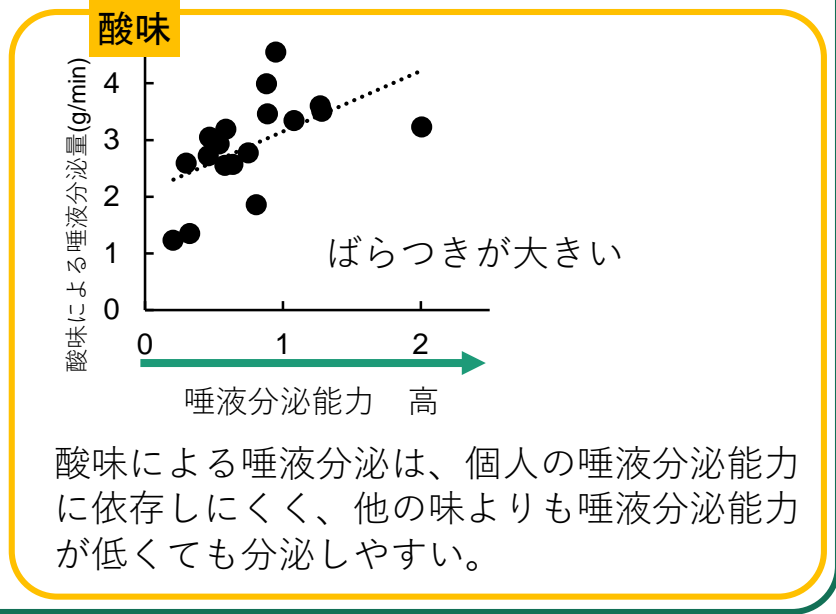
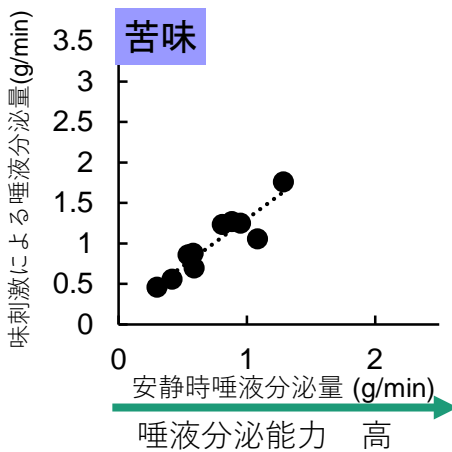
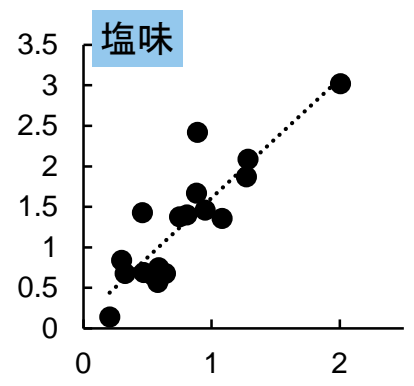
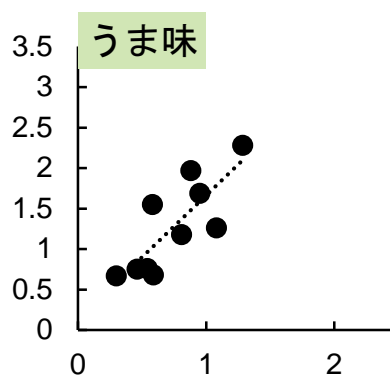
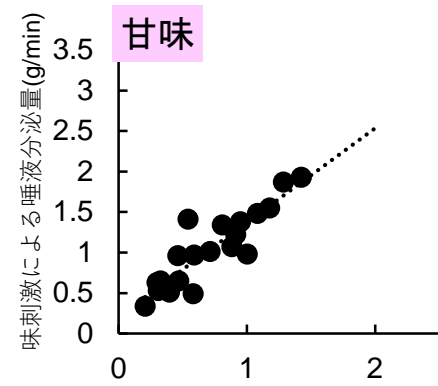
— おいしさと関係しない唾液分泌 —

## 成果の特徴

- 唾液分泌には、経験によるものと生まれつきのものがあります。味による唾液分泌は生まれつきのものです。
- 味による唾液分泌は個人の唾液分泌能力に比例しますが、酸味による唾液は唾液分泌能力が低くても分泌しやすい性質があります。

## 成果の内容

点線に沿っている：安静時唾液と味刺激時の唾液分泌が相関



おいしさに関係なく個人の唾液分泌能力に応じて分泌される。

酸味による唾液分泌は、個人の唾液分泌能力に依存しにくく、他の味よりも唾液分泌能力が低くても分泌しやすい。

## 成果の活用

- 酸味の利用など、口腔刺激と唾液分泌の関係を利用して、唾液を分泌しやすい食品の呈味デザインに活用できます。

発表済み関連論文：Food Science and Technology Research, 26 (3), 451—457, 2020